

当院で実施される下記の臨床研究はオプトアウトにより実施します。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、これらの研究にご自身の診療情報を使用してほしくない場合は各研究の担当者までお問合せください。

<p><b>研究課題 (承認番号)</b></p>	<p>新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染初期における中和活性と抗体保有の関連についての観察研究(承認番号 2020047)</p>
<p><b>担当科及び研究責任者</b></p>	<p>呼吸器内科 感染対策部長 倉島一喜</p>
<p><b>利用目的</b></p>	<p>COVID-19 に感染すると免疫により抗体ができます。この研究では COVID-19 で入院された方の保存血液を用いて、抗体の量とウイルスが体内に侵入するのを防ぐ能力(中和活性)を調べ、感染を防ぐのに必要な抗体のレベルを明らかにし、抗体検査の意義確立に役立てることを目的にします。</p>
<p><b>研究の対象者及び対象期間</b></p>	<p>当院に入院し治療した COVID-19 患者約 80 名程度。 2020 年 6 月 25 日から 2021 年 3 月 31 日まで。</p>
<p><b>研究の方法</b></p>	<p>残余検体(入院中に採血され、保管されていた検体)を用いて、横浜市立大学で抗体検査と中和活性の測定を実施します。個人を識別できない研究用の番号で登録し、検体も研究用番号で管理されます。</p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>埼玉県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科 感染対策部長 倉島一喜 TEL:048-536-9900</p>
<p><b>備考</b></p>	<p>この研究は横浜市立大学を中心とした国内の多施設共同研究です。この研究で得られた成果は、学会や医学雑誌で公表しますが、個人を特定する情報は使用せずプライバシーの保護に配慮いたします。</p>